

## 講義要項(シラバス)

科目名	社会の理解		授業方法	講義・演習	
担当教員名	大谷 いづみ		必修・選択	必須	単位数 4単位
学科	介護福祉科	学年・時期	1年 通年(半期)	回数	30回
担当教員の 実務経験	行政機関で、介護保険を中心に、福祉関係を主に従事してきた経験を、講義に活かしていく。				
<p>授業の目的及びねらい</p> <p>地域社会における生活とその支援についての基礎的な知識および社会保障の制度・施策についての知識を身につける。</p>					
<p>授業終了時の到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個、集団、社会の単位で人間を理解する視点を養い、生活と社会の関係性を体系的に捉えることができる。</li> <li>・利用者の生活の場という視点から、地域共生社会や地域ケアの基礎的な知識を習得することができる。</li> <li>・日本の社会保障・高齢者福祉・障害者福祉の諸制度の基本的な考え方のしくみ、現状と課題を理解できる。</li> </ul>					
回数	各回のテーマ・内容			授業以外の事前準備学習内容	
1	生活の基本機能			テキストP2~P8	
2	ライフスタイルの変化			P9~P15	
3	家族の機能と役割/社会・組織の機能と役割			P16~P23	
4	地域、地域社会/地域社会における生活支援			P24~P32	
5	地域福祉の発展			P34~P42	
6	地域共生社会/地域包括ケア			P43~P54	
7	社会保障の基本的な考え方Ⅰ			P56~P65	
8	社会保障の基本的な考え方Ⅱ			P66~P68	
9	日本の社会保障制度の発達			P69~P80	
10	日本の社会保障制度のしくみⅠ			P81~P87	
11	日本の社会保障制度のしくみⅡ			P87~P92	
12	日本の社会保障制度のしくみⅢ			P92~P100	
13	現代社会と社会保障制度Ⅰ			P101~P106	
14	現代社会と社会保障制度Ⅱ			P107~P112	
15	高齢者保健福祉の動向			P114~P127	

16	高齢者保健福祉に関する法体系	P128~P135
17	介護保険制度Ⅰ	P136~P152
18	介護保険制度Ⅱ	P152~P165
19	介護保険制度Ⅲ	P165~P184
20	介護保険制度Ⅳ	P184~P195
21	障害者保健福祉の動向/障害者の定義	P198~P206
22	障害者の保健福祉に関する制度	P207~P224
23	障害者総合支援制度Ⅰ	P225~P238
24	障害者総合支援制度Ⅱ	P238~P248
25	障害者総合支援制度Ⅲ	P249~P254
26	個人の権利を守る制度	P256~P279
27	保健医療に関する制度	P280~P294
28	貧困と生活困窮に関する制度	P295~P303
29	地域生活を支援する制度	P304~P316
30	まとめ	振り返り
<p>成績評価の方法  定期試験(小テスト含む)70% 授業態度30%</p>		
<p>使用テキスト・参考書等  最新 介護福祉士養成講座2「社会の理解」第3版 介護福祉士養成講座編集委員会編集(中央法規出版)</p>		
<p>授業に関する特記事項(携帯電話の取り扱いや授業内のルール等)  ・授業に関係のない私語は禁止  ・教員の指示又は指導による場合を除き、受講時間中の携帯電話の電源をOFFに設定</p>		